

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

## 2020 年度事業報告書

2021 年 5 月



# 2020 年度事業報告

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

## 1. 事業の経過および成果（概要）

全ての人々にフィナンシャル・リテラシーを。この理念を実現することが我々の目的です。認定 NPO として様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベントの「エコノミクス甲子園」においては、開催地方大会の減少もありましたが、無事に実施することが出来ました。また、新企画の「リアビズ・高校生模擬起業グランプリ」も成功裏に終わり、次年度以降の成長を予感できるものでした。

思いがけないコロナ感染症の影響の下、多くの皆様のご支持や行政の給付金などによって財政的にはマイナスにならずに一年を過ごすことが出来ました。

2020 年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

### 1-1. 金融知力普及啓蒙事業

#### ① 第 15 回エコノミクス甲子園を開催

地方大会は 31 の地方大会を実施し、全国で 880 チームの参加がありました。全国大会は初めてとなるオンライン開催を、三井住友 DS アセットマネジメント様の会場協力を得て実施いたしました。32 の地方大会代表が参加し、無事にハイクオリティな配信を行うことが出来ました。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し 2 名の奨学生が選ばれております。

#### ② 第 1 回リアビズ・高校生模擬起業グランプリを開催

三菱みらい育成財団の助成金募集がきっかけとなり、昨年のエコノミクス甲子園の土曜日ラウンドで実施したビジネスラウンドを独立企画としました。初年度にもかかわらず全国 50 の応募があり、無事にグランプリが決定しました。

#### ③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済 TCG エコノミカ ブースターパック」を継続して販売いたしました。またステイホーム応援企画として、プレゼントを実施しました。しかしながら、コロナの影響もあり、大会の実施は行いませんでした。

#### ④ 金融知力インストラクター対象のフォローアップセミナー実施

インストラクター向けの施策「フォローアップセミナー」を 2 回実施いたしました。セミナーの目的は、「インストラクターのスキル向上」、「資格更新機会の提供」となっております。コロナの影響もあり、オンラインのみの実施となりました。

## 1-2. 金融知力教育事業

### ① 通信教育

2020年の通信講座受講者数は以下のとおりです。

新版通信講座	新規受講者数	昨年度	累計受講者数
ベーシック コース	70名	66名	1824名
アドバンスド コース	1名	1名	707名
合計	71名	67名	2531名

### ② セミナー・研修

2020年に当協会が主催、受託、講師派遣した研修はありませんでした。

## 1-3. その他特記事項

### ① 寄附金

一般会計には、個人から222万円の寄附がありました。

エコノミクス甲子園関連は1,770万円のご寄附を頂きました。

リアビズ関連には、300万円の寄附と800万円の助成金をいただきました。

奨学金特別会計には、500万円の寄附をいただきました。

### ② 給付金

持続化給付金として200万円、家賃支援給付金として89万円の給付を受けました。

## II. 財務の状況

2020 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。協会では例年公認会計士に全件監査を委託しており、引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益は合計で、6,510 万円から 5,229 万円への減少でした。
- ・ 事業費は 3,994 万円で、そのうち 1,280 万円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 986 万円となっております。そのうち 624 万円が人件費です。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用は、昨年の 5,704 万円から 4,981 万円へ減少いたしました。
- ・ 2020 年度の利益は 241 万円となっております。

以上

# 活 動 計 算 書

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月31日

(一般会計)

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員会費収入	840,000	
賛助会員会費収入	1,200,000	2,040,000
2. 受取寄附金		
エコノミクス寄附金収入	17,700,000	
一般寄附金収入	2,223,400	
リアビズ事業寄附金収入	3,000,000	22,923,400
3. 事業収益		
通信講座受講収入	716,430	
受託事業料収入	1,650,000	
試験認定料収入	18,340	
エコノミクス甲子園収入	11,250,000	
教材等販売収入	467,142	
セミナー受講料収入	451,400	
エコノミカ販売収入	894,135	
リアビズ事業助成金収入	8,000,000	
その他の事業収入	29,730	23,477,177
4. その他収益		
受入利息	374	
投資有価証券売却益	936,619	
受取助成金	2,893,526	
雑収入	20,063	3,850,582
経常収益計		52,291,159
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	8,667,886	
雑給	142,000	
法定福利費	1,437,534	
福利厚生費	19,620	
給与負担金	2,533,553	
人件費計		12,800,593
(2) その他経費		
業務委託費	1,590,841	
教材製作費	98,073	

教材購入費	5,616	
エコノミクス甲子園経費	14,668,483	
エコノミカ経費	322,972	
リアビズ経費	6,340,372	
自主開催セミナー経費	201,629	
広告宣伝費	55,851	
通信運搬費	809,347	
旅費交通費	11,042	
修繕費	20,860	
事務用品費	75,177	
消耗品費	218,682	
水道光熱費	105,234	
調査費	48,157	
器具備品費	414,720	
賃借料	1,876,409	
支払手数料	179,383	
雑費	99,142	
その他経費計		27,141,990
2. 管理費		
給料手当	5,621,334	
法定福利費	616,086	
福利厚生費	8,408	
調査費	20,639	
通信運搬費	89,928	
印刷費	19,800	
旅費交通費	34,719	
事務用品費	32,219	
水道光熱費	45,100	
諸会費	191,375	
支払手数料	76,879	
保険料	9,110	
支払報酬	1,012,000	
賃借料	804,175	
租税公課	993,205	
教育研修費	1,400	
広告宣伝費	46,055	
修繕費	8,940	
雑費	231,332	
管理費計		9,862,704
経常費用計		49,805,287
Ⅲ経常外収益	0	0
Ⅳ経常外費用		
雑損失		
法人税等	70,000	70,000
当期純損益		2,415,872

# 活 動 計 算 書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

(奨学基金特別会計)

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 奨学基金寄附金収入	5,000,000	
2. 奨学基金取崩額	5,885,353	
3. 奨学基金運用収益	713,872	
経常収益計		11,599,225
II 経常費用		
1. 奨学基金支払額	5,250,000	
2. 奨学基金募集費	356,400	
3. 給料手当	624,463	
4. 通信運送費	7,456	
5. 消耗品費	849	
6. 事務用品費	874	
7. 租税公課	109,326	
8. 支払手数料	11,660	
経常費用計		6,361,028
III その他		
1. 奨学基金勘定繰入額	5,000,000	5,000,000
IV 当期収支差額		238,197

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(一般会計)

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	22,827,917		
未収金	253,749		
貯蔵品	7,299,604		
奨学基金特別会計	1,419,155		
その他の流動資産	234,868		
流動資産合計		32,035,293	
2 固定資産			
(1) 投資等	18,097,400		
固定資産合計		18,097,400	
資産合計			50,132,693
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	1,683,716		
未払費用	2,500,000		
預り金	44,102		
流動負債合計		4,227,818	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			4,227,818
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産			
基本金	40,092,783		
前期繰越収支差額	△ 629,120		
前期繰越正味財産合計		39,463,663	
投資有価証券評価差額金		4,025,340	
当期純利益		2,415,872	
正味財産合計			45,904,875
負債及び正味財産合計			50,132,693



# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(奨学基金特別会計)

0

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	38,868,362		
奨学基金預け金	8,259,698	47,128,060	47,128,060
2 固定資産			
(1) 投資等 投資有価証券	6,260,000	6,260,000	6,260,000
<b>資産合計</b>			53,388,060
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
奨学基金勘定	48,498,072		
一般会計勘定	1,419,155	49,917,227	49,917,227
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 投資有価証券評価差額金	414,415		
2. 前期繰越収支差額	2,818,221	3,232,636	
3. 当期正味財産増加額		238,197	
<b>正味財産合計</b>			3,470,833
<b>負債及び正味財産合計</b>			53,388,060

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2017年12月12日一部改訂 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 奨学基金特別会計の会計処理

奨学基金事業の財政状態及び事業収支の状況を明らかにするため従来の会計を一般会計と特別会計とに区分し、奨学基金事業は特別会計として区分経理する方法を採用しています。なお、財産目録は法人全体で作成しています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

該当ありません。

#### (3) 引当金の計上基準

該当ありません。

#### (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

該当ありません。

#### (5) ボランティアによる役務の提供

該当ありません。

#### (6) 消費税等の会計処理

税込方式

### 2. 会計方針の変更

ありません。

### 3. 新規企画

高校生向けの金融知力普及事業の一環として従来エコノミクス甲子園事業を推進して来ましたが、今年から新しく起業・事業経営体験を会得することを目的にリアビズ（リアルビジネスを略した呼称）事業を立ち上げることにしました。参加者を募り、協会から必要な資金を提供して、学校単位でグループにより起業計画から具体的な財務・会計を含めて経営実践を体験して貰おうとする企画です。結果は実施報告書によって入賞者を判定します。

# 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(法人全体)

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	220,281		
普通預金 みずほ銀行兜町支店 2口	21,404,258		
三菱UFJ銀行日本橋支店	692,068		
みずほ銀行兜町支店			
: 奨学基金口座※	38,868,362		
三井住友銀行東京中央支店	243,687		
郵便振替貯金 2口	267,623		
奨学基金口座 SMBC日興証券㈱八重洲支店※	8,259,698		
小計	69,955,977		
未収金			
教材販売、年会費他	253,749		
貯蔵品			
教材等期末在庫高	7,299,604		
その他の流動資産			
前払費用	234,868		
奨学基金特別会計	1,419,155		
小計	1,654,023		
流動資産合計		79,163,353	
2 固定資産			
(1) 投資等			
投資有価証券			
三菱商事※	6,260,000		
Oneリート投資法人	6,842,000		
プレミアム投資法人	4,426,800		
平和不動産リート投資法人	1,398,600		
大和証券リビング投資法人	5,430,000		
投資等合計	24,357,400		
固定資産合計		24,357,400	
資産合計			103,520,753
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金			
各種講座、研修会等業務委託費等			
一般会計	1,683,716		
未払費用			
エコノミクス甲子園入賞者海外研修費用	2,500,000		

預り金			
源泉税等	44,102		
一般会計勘定※	1,419,155		
奨学基金未交付額※	48,498,072		
流動負債合計		54,145,045	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			54,145,045
正味財産			49,375,708

※印 特別会計帰属分

## 年度年間役員名簿 （前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

### 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

### 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事 監事	イトウ モトシゲ	[REDACTED]	令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		伊藤 元重			
2	○ 理事 監事	イマイ キヨシ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		今井 激			
3	○ 理事 監事	オゼキ トモヨ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		尾関 よもよ			
4	○ 理事 監事	オノエ コウイチ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		尾上 浩一			
5	○ 理事 監事	カツヤ ヒロシ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		勝矢 宏			
6	○ 理事 監事	カネコ マサシ	令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		金子 昌資			
7	○ 理事 監事	コウヤマ タカオ	令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		神山 孝雄			
8	○ 理事 監事	サトウ ヒデユキ	令和2年 4月 1日 ～ 令和2年11月27日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		佐藤 秀行			
9	○ 理事 監事	シミズ ケイスケ	令和2年11月27日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		清水 敬介			
10	○ 理事 監事	シラネ トシハル	令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		白根 壽晴			

## 事業報告用

11	理事・監事	スズキ シゲハル	令和2年 4月 1日	年 月 日
		鈴木 茂晴	令和3年 3月31日	年 月 日
12	理事・監事	スズキ タツロウ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		鈴木 達郎	令和3年 3月31日	年 月 日
13	理事・監事	ナガシマ アキラ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		永島 旭	令和3年 3月31日	年 月 日
14	理事・監事	マエハラ ヤスヒロ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		前原 康宏	令和3年 3月31日	年 月 日
15	理事・監事	マツイ ヒデフミ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		松井 秀文	令和3年 3月31日	年 月 日
16	理事・監事	ミヤウチ ヨシヒコ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		宮内 義彦	令和3年 3月31日	年 月 日
17	理事・監事	モリ マサブミ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		森 正文	令和3年 3月31日	年 月 日
18	理事・監事	モリタ ヒトシ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		森田 均	令和3年 3月31日	年 月 日
19	理事・監事	ワタナベ エイジ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		渡邊 英二	令和3年 3月31日	年 月 日
20	理事・監事	イズミ マサト	令和2年 4月 1日	年 月 日
		泉 正人	令和2年 4月30日	年 月 日
21	理事・監事	オギノ ショウイチ	令和2年 6月26日	年 月 日
		荻野 昭一	令和3年 3月31日	年 月 日
22	理事・監事	マサキ アキオ	令和2年 4月 1日	年 月 日
		正木 彰夫	令和3年 3月31日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	広瀬 美貴子	
2	桑原 徳雄	
3	芝 正則	
4	田村 佳枝	
5	小原 信男	
6	船津 正敏	
7	西山 悦子	
8	高山 久美子	
9	黒葛原 多恵子	
10	鈴木 達郎	